

平成29年度「テレワーク活用ネットワーク会議」第1回会議の議事概要

日時 平成29年8月23日(水) 10:00~12:00

場所 県庁11階 1104会議室

出席委員(7名)

会長	猪子和幸	NPO法人ジェイシーアイテレワーカーズネットワーク理事長
副会長	米澤和美	徳島県社会保険労務士会会長
委員	佐々木雅信	徳島県中小企業家同友会事務局長
委員	竹内真由美	フリーランス(元株式会社プラトイーズ社員)
委員	田澤由利	株式会社テレワークマネジメント代表取締役
委員	葛籠枝美	株式会社テレコメディアコーポレートデザイン部マネジャー
委員	野田由香	NPO法人チルドリン徳島理事長

野田委員

・県庁版サテライトオフィスは平成29年度は中央こども女性相談センターに設置する予定となっているが、テレワークセンター徳島をサテライトオフィスとして使っていただきたい。同じ県としてやっているの、何か課題等(セキュリティ、回線等)があれば教えていただきたい。

葛籠委員

・テレワークをしている人たちを活用する。そういう人たちがいるということをもっと広めていく必要がある。自分の会社でもICTママのことを紹介しているので、是非見ていただきたい。広めることは重要だと思う。

竹内委員

・先月テレワーク・デイがあり、県庁としても100人規模で参加しているが、実際の状況をもっと公開していくべき。テレワークという言葉は新聞等でよく見かけるが、実際どうすればいいのかわからないというのが多いと思う。県庁がモデルとなってアピールすればいいと思う。また、立ち会議は先進的だと思う。

佐々木委員

・県の取組をノウハウの公開やパッケージとして出したりはしないのか。市町村も一緒にやっていけばいいのではないかと。

田澤委員

・前回会議で話題になった、テレワークコーディネーターというネーミングについて、テレワークは自営型と雇成型で大きく異なるため、分けて考えた方がいい。

■テレワークコーディネーター(テレワークの業務を調整)

雇成型 → 企業外の自営型テレワーカーに仕事を発注する社員

自営型 → 企業と自営型テレワーカーを結ぶ、仲介事業者

■テレワークアドバイザー(テレワークの導入・運用アドバイス)

雇成型: 企業に在宅勤務などの導入をアドバイス

自営型: 自営型テレワーカーに仕事をするためのアドバイス

米澤副会長

- ・雇用型テレワークがまだ企業に浸透していない気がする。一定の業種に絞ってアプローチしてみてもどうか。テレワークと在宅勤務が結びついていないと思う。

竹内委員

- ・以前は雇用型テレワーカーであったが、企業側としては導入する際、お金がかかるのがネック。補助金とかがあればいいと思う。

米澤副会長

- ・来年障がい者雇用率が上がる。職場で障がい者を受け入れるための環境整備ができていないところもあるので、テレワークを導入し、雇用すればいいのではないかと思う。